

SDGs宣言



山本電気工事 株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年5月24日
山本電気工事 株式会社
代表取締役 青野 雅也

取組事例

顧客第一の信念のもと、安心・安全・エコな事業活動の実践

絶えず施工技術の向上に精進し、社業を通じて地域インフラ等の社会の進歩に貢献していきます。

《具体的な取組み》

- ・ ISO9001取得による電気設備工事の施工に関する品質保証
- ・ エコ電線・エコケーブル導入、グリーン購入法適合商品の購入による環境への配慮

よりよい社会の実現のため地域社会に貢献する取組み

災害時の対応や地域ボランティア活動、子育て支援など幅広い分野で地域に携わっていきます。

《具体的な取組み》

- ・ 福井県、小浜市と防災協定締結
- ・ 託児所運営による子育て支援
- ・ 高齢者宅の電気設備点検ボランティア
- ・ 小浜海岸の草刈り、お水送りの清掃活動



安全第一で快適な職場の提供

互いに人格を尊重し、協調融和して明るい職場を提供します。

《具体的な取組み》

- ・ 学生向けインターン実施、地元優先の採用活動
- ・ 女性、高齢者など多様な人材を積極的に採用
- ・ よりよい労働環境改善のための社内規定見直し
- ・ 健康づくり宣言の策定および実践
- ・ 社員の資格取得に向けた会社の全面支援



持続可能な開発目標(SDGs)とは

経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)がある。

事業内容

山本電気工事株式会社

創業 昭和55年4月1日

- 建設業許可 電気工事業/土木工事業/電気通信工事業
- 一般住宅・店舗・公共施設・原子力発電所内 電気工事
- 無認可託児施設 三びきのこぶた保育園



メッセージ

私たち山本電気工事株式会社は1989年(昭和55年)に山本電気工事有限会社として開業いたしました。以来、40年余り原子力発電所の保守工事をはじめ一般住宅から店舗や工場、公共施設等あらゆる施設の電気工事を担当させていただき現在に至ります。今まで弊社を支えていただいたお客さまをはじめ、周りのすべての方々に改めて感謝を申し上げます。そしてこれからも電気工事という生業に真摯に向き合いみなさまとともにより豊かな暮らしの実現に向けて研鑽していきたいと考えています。



代表取締役 青野 雅也

従業員からのメッセージ

仕事を通して地域貢献ができることがモチベーションアップとなり充実した気持ちで仕事をしています。これからもこの想いをもち続けていきたいと思っています。

現場管理 40代

高校で電気工事士免許を取得し、その資格が活かせる仕事に就きました。自分が施工し、携わった建物に電気が通り、無事に照明が灯った時は感動します。

電工 20代

こぶた保育園には育休明けからお世話になりました。近隣のお子さまも通われて賑やかです。日々、工事についてお客さまからお問い合わせなどいただきます。気持ちの良い応対を心掛けます。

事務 40代